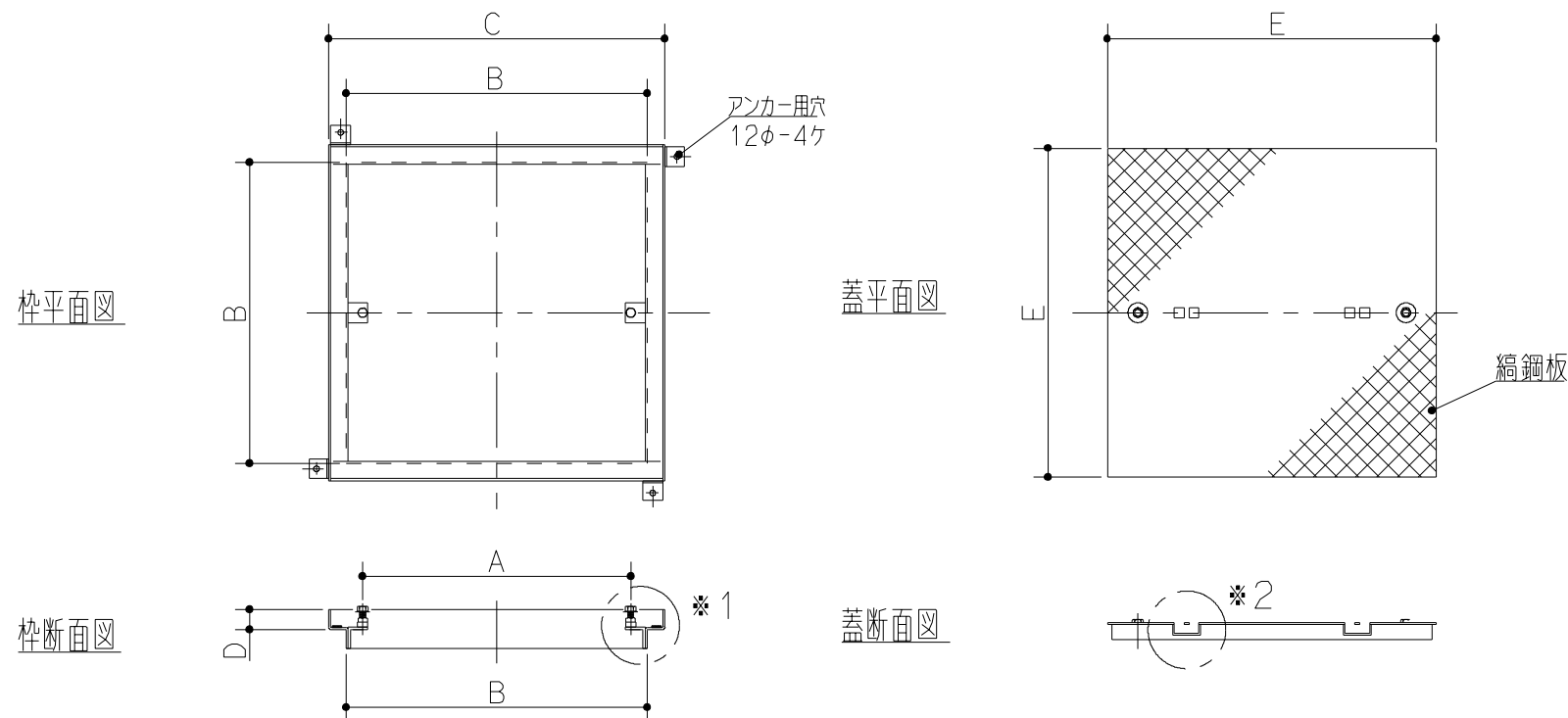


チェッカープレートCLPB 600・700 材質：縞鋼板 塗装：樹脂塗装（黒）
（ボルト固定・パッキン付）



寸法・規格表

チェッカープレート	パイプ	A	B	C	D	E	歩道用	T-2	T-6	T-20
600□	620□	560	610	680	40・50	665	◎	◎	◎	◎
700□	720□	660	710	780	40・50	765	◎	◎	◎	◎

※ 枠は各仕様共通です。 ※ D寸法；歩道用・T-2は40mm、T-6・T-20は50mm。

安全・破壊荷重

チェッカープレート	歩道用		T-2		T-6		T-20	
	安全荷重	破壊荷重	安全荷重	破壊荷重	安全荷重	破壊荷重	安全荷重	破壊荷重
600□	-----	-----	5KN	20KN以上	15KN	60KN以上	50KN	200KN以上
700□	-----	-----	5KN	20KN以上	15KN	60KN以上	50KN	200KN以上

重量表（単位：Kg）

チェッカープレート	歩道用			T-2			T-6			T-20		
	枠	蓋	合計	枠	蓋	合計	枠	蓋	合計	枠	蓋	合計
600□	12	22	34	12	26	38	12	35	47	21	53	74
700□	14	29	43	14	33	47	14	44	58	24	66	90

■製品の仕様およびデザイン等は改良のため予告なく変更する場合があります。

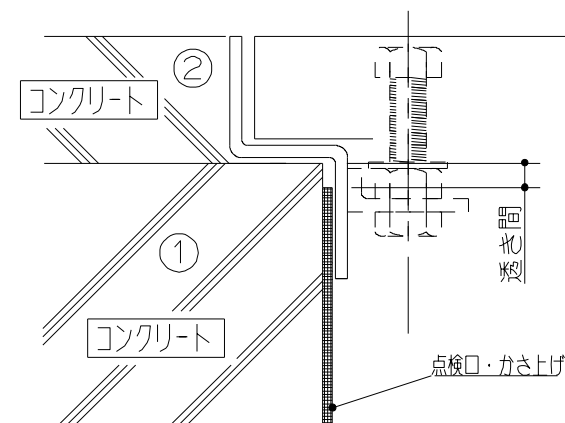
安全荷重（選定目安）とは

SHASE-S規格によれば、敷地周辺道路および敷地内道路で5トントラック以上の重車両が通過する場合50KN（5000Kg f）、敷地内道路で普通乗用車（2001cc以上）および4トントラック以下の車両が通過する場合15KN（1500Kg f）、建物内および敷地内で小型乗用車車両（2000cc以下）通行する場合5KN（500Kg f）を安全荷重と規定している。

破壊荷重とは

試験体（蓋）を圧縮試験機で破壊し、その耐えた最大荷重。通常安全荷重の4倍とする。

チェッカープレートの施工方法



1、点検口・かさ上げの回りをコンクリート①で固める。

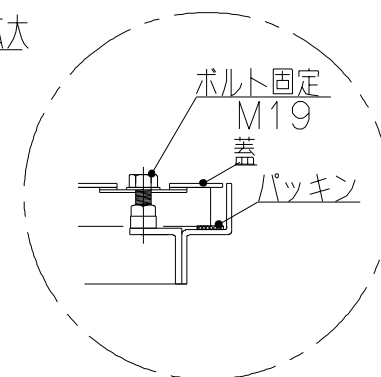
このとき、点検口より高くコンクリートをして、透き間を作る。

（上部に車、重量物が乗る場合、直接かさ上げに荷重がかからないようにするためです。）

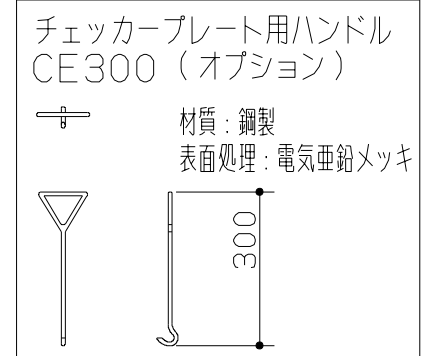
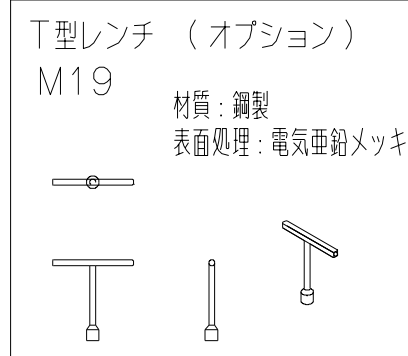
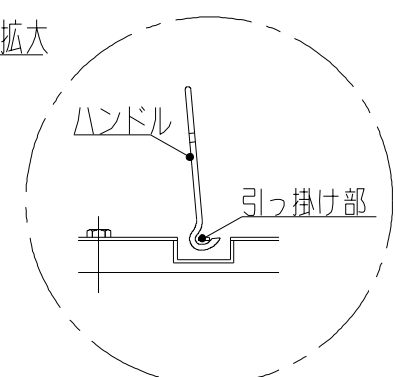
2、固めたコンクリートの上にマンホール枠を乗せ、再び

コンクリート②で固める。

※1拡大



※2拡大



チェッカープレート	日付	22. 12. 26	製図	S. E
	尺度		担当	
図面名	図法		校閲	
縞鋼板（鉄製・ボルト固定・パッキン付） 外形寸法図	図番	KB04-No03B		

ネポン株式会社